

最近の交通事故の実態

～利用者用手引き 6 頁 電動車いすの交通事故の発生状況～

ねらい

電動車いすは、その操作の簡便さ等を背景として、高齢者のモビリティを確保する便利な移動手段であるが、交通事故も多く発生しており、その利用には十分な注意が必要であることを理解させること。

ポイント

電動車いす利用中の交通事故の発生件数が増加傾向にあること。

内容

1. 電動車いすに係る交通事故の推移

- (1) 車いす（電動及び手動の車いす）の交通事故発生状況をみると、最近では約 8 割が電動車いすに係る事故となっていることを説明する。
- (2) 最近 5 年間（令和 3 年～令和 7 年）の推移をみると、電動車いすの交通事故件数及び負傷者数は令和 4 年以降増加しており、令和 7 年は減少したものの、死者数は増減していることを説明する。

2. 交通事故統計に計上されない電動車いす事故

- (1) 電動車いす利用者は、道路交通法では、歩行者として扱われるため、利用者の単独事故、電動車いす同士の事故又は歩行者との衝突事故は、交通事故統計には含まれないことに言及する。
- (2) その上で、交通事故統計に計上されていない事故により、死傷している人もいることを説明する。

▼ 当事者別電動車いすの交通事故死傷者数の推移

		(人)					
		R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	合計
死者数	1 当	3	0	2	0	1	6
	2 当	4	5	7	6	6	28
	計	7	5	9	6	7	34
負傷者数	1 当	0	1	2	1	1	5
	2 当	134	138	143	156	138	709
	計	134	139	145	157	139	714

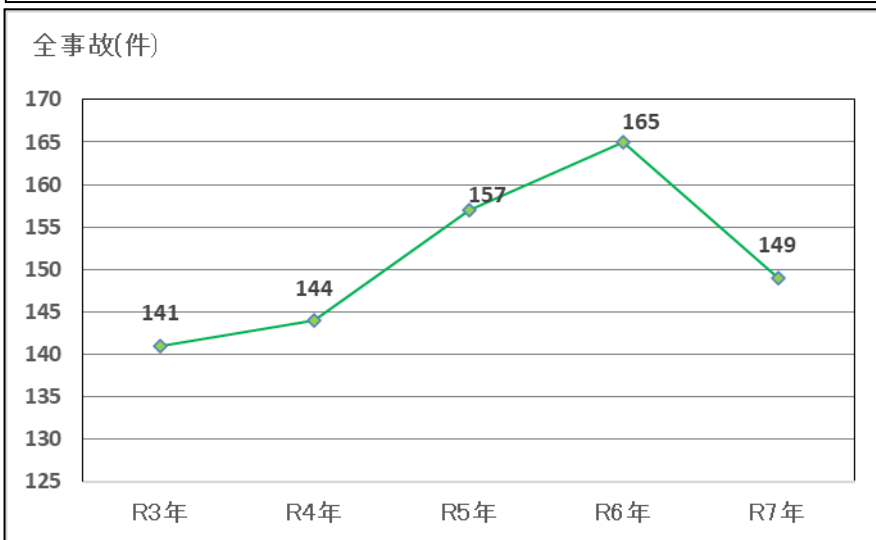
※ 1 当：第 1 当事者・・過失（違反）がより重いか又は過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより小さい方の当事者

2 当：第 2 当事者・・過失（違反）がより軽いか又は過失（違反）が同程度の場合にあっては、被害がより大きい方の当事者

※ 第 3 当事者での負傷者は、令和 6 年 1 人、令和 7 年 1 人

▼ 電動車いすと手動車いすの交通事故死傷者数の推移

		(人)					
		R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年	合計
電動車いす	死者数	7	5	9	6	7	34
	負傷者数	134	139	145	158	140	716
	合計	141	144	154	164	147	750
手動車いす	死者数	2	2	3	3	3	13
	負傷者数	48	53	53	41	38	233
	合計	50	55	56	44	41	246



	R3 年	R4 年	R5 年	R6 年	R7 年
全事故件数(件)	141	144	157	165	149
死者数(人)	7	5	9	6	7

※ 発生件数は電動車いすが第 1 当事者又は第 2 当事者となった交通事故の件数

※ 死者数は交通事故で亡くなった全ての電動車いす利用者を計上

■ 電動車いすの交通事故件数の推移（令和 3 年～令和 7 年） 出典：警察庁資料

交通事故統計からみた事故の特徴

～利用者用引き 7 頁 電動車いすに係る交通事故の特徴は…～

ねらい

電動車いすは、利用者にとっては便利な移動手段であるが、利用に伴い交通事故発生の危険性が生じることを理解させること。

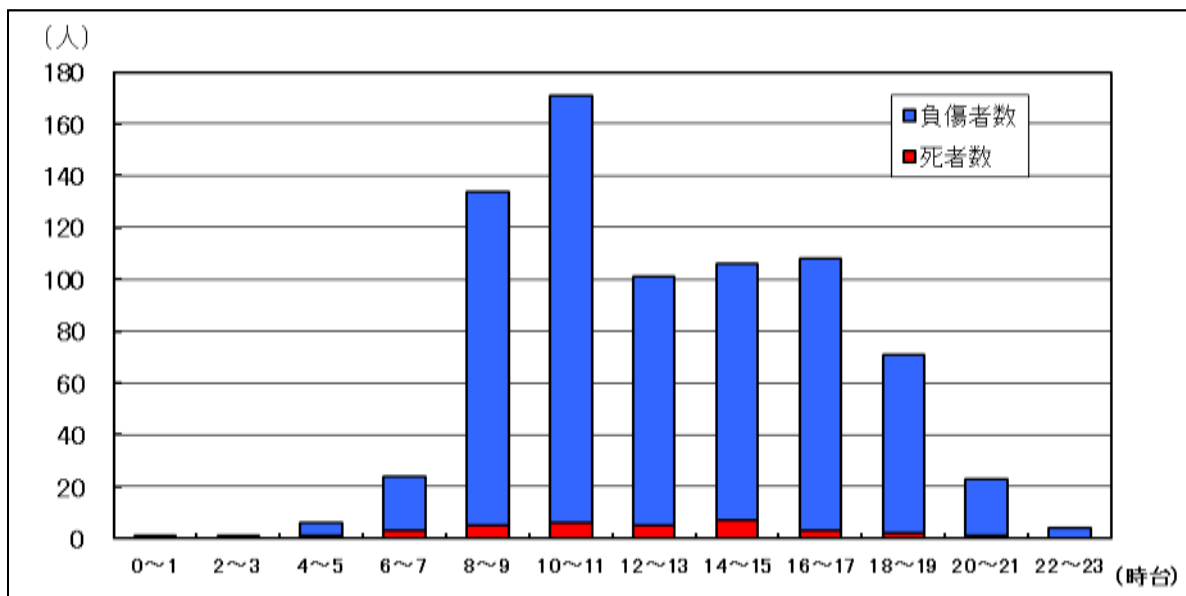
ポイント

電動車いすに係る交通事故は、特に、道路横断中に多く発生していること。

内容

1. 時間帯別死傷者数

電動車いすに係る交通事故は、朝 8 時から夕方 6 時までの時間帯に多発していることを説明する。

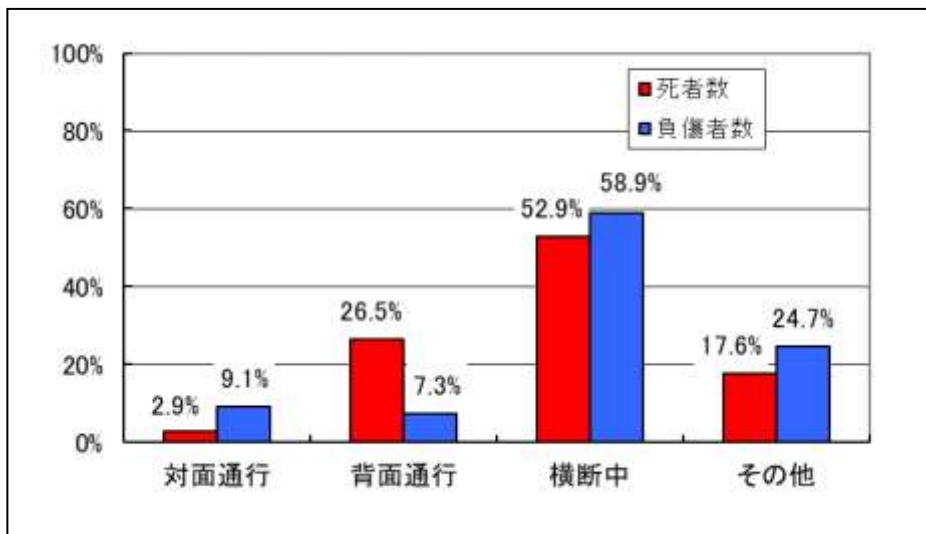


	(人)												
	0~1 時台	2~3 時台	4~5 時台	6~7 時台	8~9 時台	10~11 時台	12~13 時台	14~15 時台	16~17 時台	18~19 時台	20~21 時台	22~23 時台	計
死者数	0	1	1	3	5	6	5	7	3	2	1	0	34
負傷者数	1	0	5	21	129	165	96	99	105	69	22	4	716

■ 電動車いす時間帯別死傷者数（令和 3 年～令和 7 年） 出典：警察庁資料

2. 類型別死傷者数

電動車いすに係る交通事故は、道路横断中に最も多く発生していること、特に、死者のうち5割以上の者が道路横断中の事故により死亡したことを説明する。

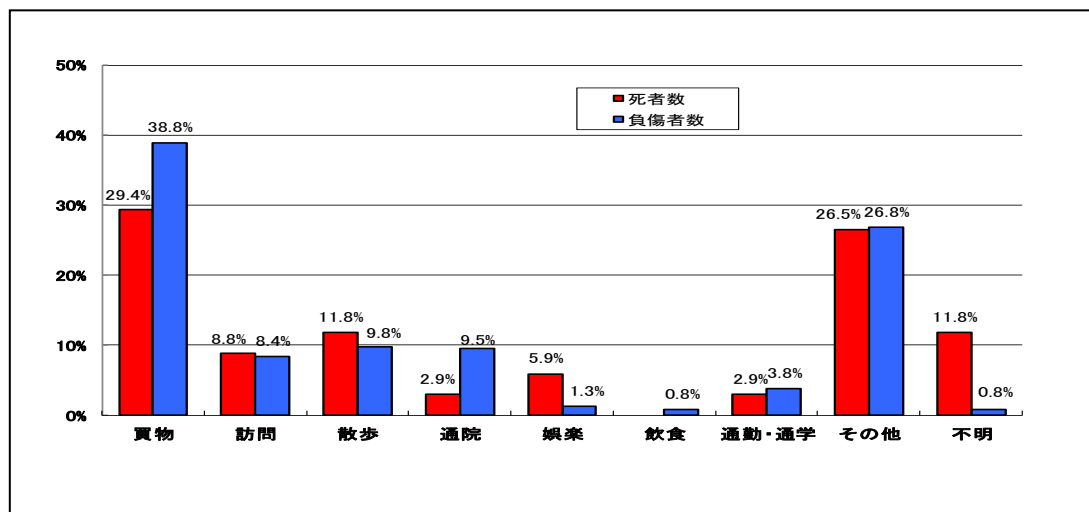


	(人)			
	対面通行	背面通行	横断中	その他
死者数	1	9	18	6
負傷者数	65	52	422	177

■ 電動車いす類型別死傷者数（令和3年～令和7年） 出典：警察庁資料

3. 通行目的別死傷者数

「買物」、「訪問」、「散歩」等を目的にして、電動車いすを利用する際に死傷する利用者が多くなっていることを説明する。

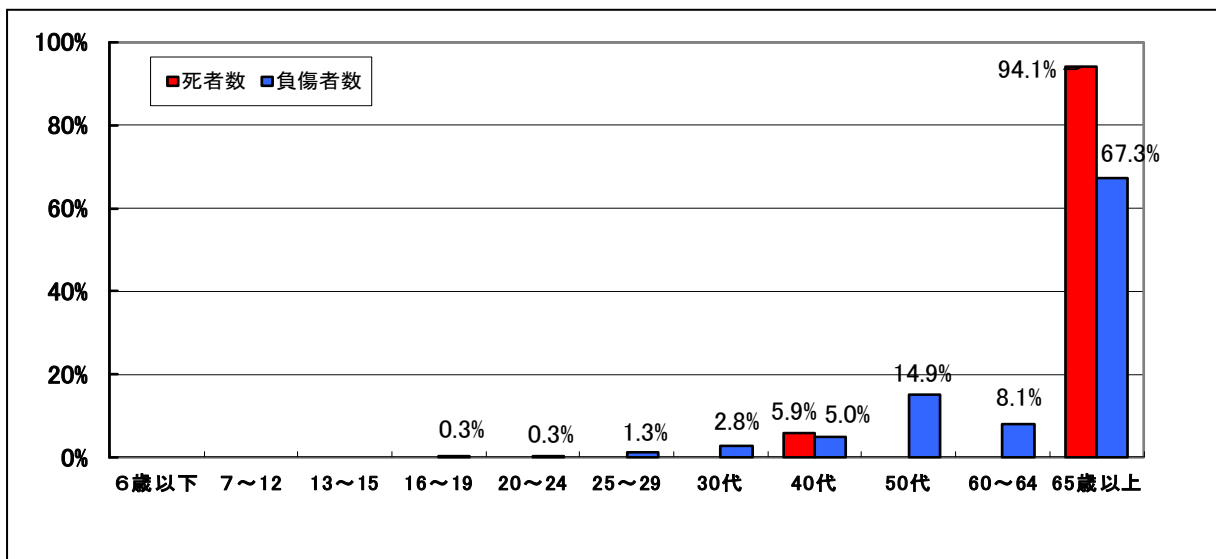


	(人)								
	買物	訪問	散歩	通院	娯楽	飲食	通勤・通学	その他	不明
死者数	10	3	4	1	2	0	1	9	4
負傷者数	278	60	70	68	9	6	27	192	6

■ 電動車いす通行目的別死傷者数（令和3年～令和7年） 出典：警察庁資料

4. 年齢別死傷者数

死者の9割以上、負傷者の7割近くを65歳以上の高齢者が占めていることを説明する。（利用者用手続きには記載していない）

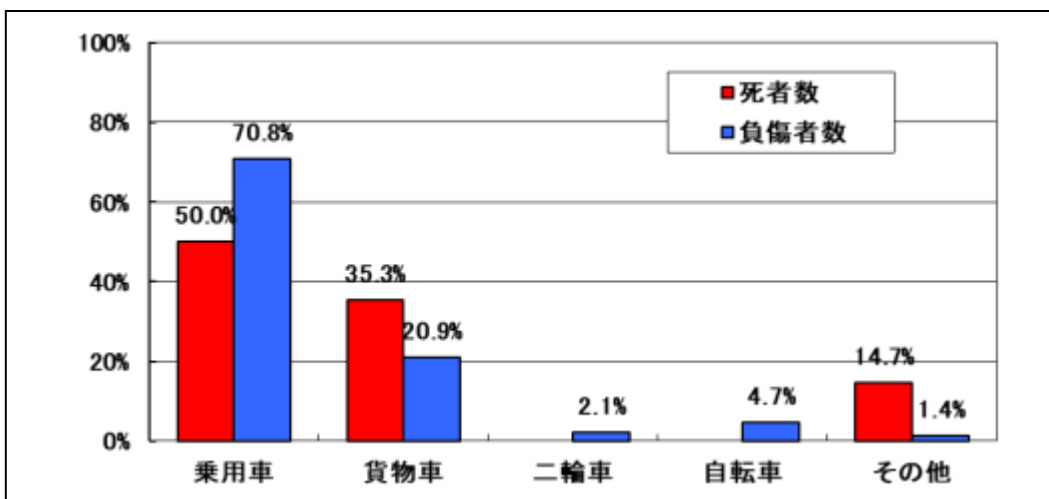


	(人)										
	6歳以下	7～12	13～15	16～19	20～24	25～29	30代	40代	50代	60～64	65歳以上
死者数	0	0	0	0	0	0	0	2	0	0	32
負傷者数	0	0	0	2	2	9	20	36	107	58	482

■ 電動車いす年齢別死傷者数（令和3年～令和7年） 出典：警察庁資料

5. 相手当事者別死傷者数

死者、負傷者とも、相手方は自動車（乗用車・貨物車）がほとんどであり、その割合は9割近くとなっていることを説明する。（利用者用手続きには記載していない）



	(人)				
	乗用車	貨物車	二輪車	自転車	その他
死者数	17	12	0	0	5
負傷者数	507	150	15	34	10

■ 電動車いす相手当事者別死傷者数（令和3年～令和7年） 出典：警察庁資料